

No.96926

対象年齢

3才～



ナンバーブロックス ドミノセット

Dominoes Set



いろいろな種類のドミノで
初期の算数スキルを楽しく身につけよう！

hand2
mind

はじめに

Go Go Domino! ナンバーブロックス①～⑥たちと、いつものドミノゲームにナンバーブロックスの楽しさを加えましょう。4種類の魅力的なドミノで遊びながら、数の識別、かぞえ方、たし算、合計数を一目見て理解するスキル（サビタイジング）、そして、同じ数であることに気づく力（等価性）を育むことができます。

セット内容

ドミノ 112 個（4種類×各 28 個）

※ドミノの種類については3ページをご覧ください。

遊び始める前に

エピソード
動画はこちら▶



最初にナンバーブロックスの

エピソード「Go Go Domino」を見てみましょう。

そのあと、子どもにドミノをじっくりと観察してもらいます。ドミノは2つのスペースに分かれていて、それぞれに数字やイラストが描かれています。エピソードと同じように、ドミノの端と端を同じ数字や模様でつないでみましょう。



3



ひとつのドミノの中に同じ数字やイラストが描かれているものがあります。このドミノを「ダブルドミノ」と言います。

ダブルドミノを探してみよう！
いくつ見つかるかな？



ドミノの種類

子どもにドミノの種類を説明します。ドミノに描かれたイラストが表す数の値を識別し、比較し、正しく一致させることができるようにサポートしましょう。

それぞれの値と一致するキャラクターは、最後のページで確認してください。

数字ドミノ	0から6までの数字を正しく認識しましょう。	
サイコロドミノ	点の数をすぐに見つける練習をしましょう。	
キャラクタードミノ	6人のキャラクターを見分けて、イラストの形とどのような関係か考えましょう。	
パーツドミノ	円がいくつのパーツに分かれているかを数えましょう。	

ドミノ倒しをしよう！

楽しいドミノ倒しで、ドミノの扱いに慣れてもらいましょう。ドミノの種類をひとつ選び、0から6までの同じ数字が2つ描かれた「ダブルドミノ」を子どもに選んでもらい、正しい順番で並べます。並べたらドミノを立てて、最初のドミノを倒してもらい、次々に倒れていく様子を楽しみましょう！列からドミノを1つ抜き、どの数字が抜けているか当ててもらいましょう。

いろいろなゲーム

ドミノを使った楽しいゲームで算数の基礎力を育てます。

まずは、最も分かりやすい数字ドミノを使って始めましょう。

徐々に他のドミノの種類を取り入れて、難易度を上げます。

最年少のプレイヤーから始めましょう。

クラシックドミノ [プレイ人数：2～4人]

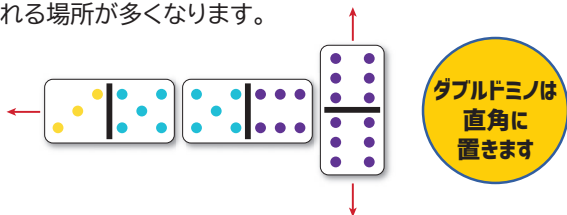
身につくスキル：数字の識別と一致

準備：イラストのない面を上にしてプレイヤーにドミノを5個ずつ配ります。残りのドミノは伏せてテーブルの中央に集めます。

ヒント：自分のドミノの数字が他のプレイヤーに見えないようにしましょう。ドミノの長い辺を下にすると立てやすく、他のプレイヤーから見えにくくなります。

最初のプレイヤーは、手持ちのドミノから1つ選び、表向きに置きます。左隣のプレイヤーは、置かれたドミノの数字をみて手持ちのドミノに一致する値があれば、エピソードと同じようにドミノの端をつなげて置きます。どちらの端にもつなげることができます。手持ちに一致する値がない時は中央のドミノから1つ引き、一致したらそれをつなげます。一致しなければターン終了となり、次のプレイヤーの番になります。

ダブルドミノは、下の図のように直角に置きます。両方の端につなげることができるので、ダブルドミノを多く使うほどつながられる場所が多くなります。



ヒント：ターンの始めに並んでいるドミノの両端を指で差し、つなげられる値を確認するとスムーズに進行できます。

左回りにゲームを続け、手持ちのドミノが先になくなった人の勝ちです。

一番大きいのは誰？ [プレイ人数：2～4人]

身につくスキル：たし算と比較

準備：ドミノを伏せて中央に集めます。

プレイヤーはそれぞれドミノを1つ選び、描かれている2つの値を足します。「 $2+4=6$ 」のように、たし算の式と答えを、順番に声に出して言いましょう。たし算の答えが最も大きいプレイヤーがそのラウンドに勝ち、全員のドミノを獲得します。同点の場合は、引き分けのプレイヤー同士でもう一度勝負します。



ヒント：数直線(下の図)で確認すると、どちらの数が大きいかわかりやすいです。



中央の山がなくなるまでプレイを続けます。

最も多くのドミノを集めたプレイヤーの勝ちです！

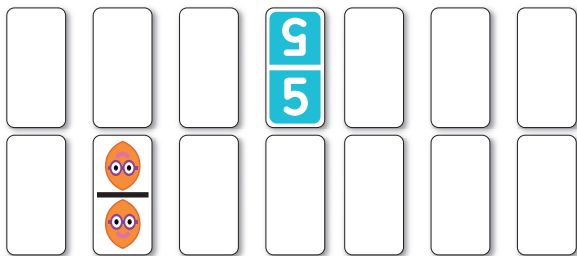
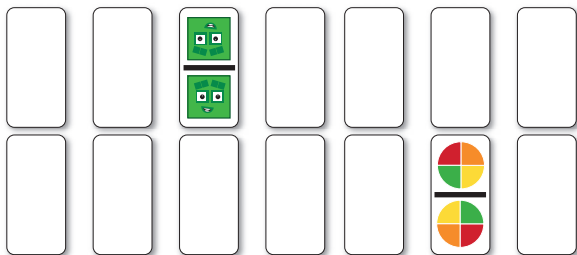
一番小さいのは誰？

大きい数から小さい数を引いてみましょう！例： $4-2=2$
ひき算の答えが最も小さいプレイヤーがそのラウンドの勝者です！

神経衰弱 [プレイ人数：1～4人]

身につくスキル：数字の表現、合計数を一目見て理解するスキル（サビタイジング）

準備：ドミノの種類から2種類選び、0～6のすべてのダブルドミノを2列に伏せて並べます。



最初のプレイヤーはドミノを2つめくります。

めくったドミノの値が一致したらそのドミノをゲット！続けてドミノをめくります。一致しなければ、元に戻して次のプレイヤーの番となります。

プレイヤーは、ドミノの位置を覚えておくようにしましょう。

並べたドミノが無くなるまで続けます。

最も多くのドミノを集めたプレイヤーの勝ちです！

奇数と偶数 [プレイ人数：1～2人]

身につくスキル：奇数と偶数の識別

準備：数字ドミノまたはサイコロドミノのみを使います。0のダブルドミノを取り除き、残りは伏せて中央に集めます。

プレイヤーは奇数か偶数かを宣言します。

次にドミノを1つめくり、そのドミノの2つの数字を足します。

合計が宣言通り(奇数または偶数)ならそのドミノを獲得します。

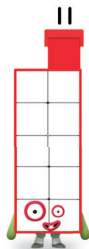
違ったら中央の山に戻します。

次のプレイヤーも奇数か偶数かを宣言し、同じようにくり返します。

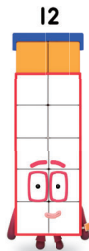
先にドミノを5個集めたプレイヤーの勝ちです。



奇 数

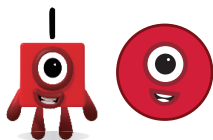


偶 数

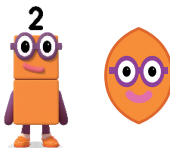


ナンバーブロックの仲間たち

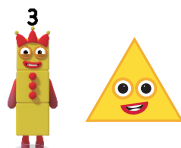
1 / ワン



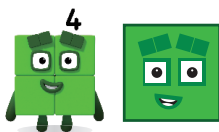
2 / ツー



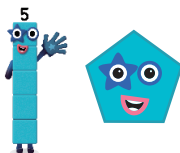
3 / スリー



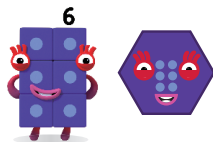
4 / フォー



5 / ファイブ



6 / シックス



© 2025 hand2mind, Inc. All rights reserved. © 2025 Alphablocks Ltd. All rights reserved. Numberblocks and all related titles, logos and characters are trademarks of Alphablocks Ltd. [learningblocks.tv](https://www.learningblocks.tv).

